



たいわ

(※今年度学校だよりの名称は、児童・保護者・地域・教職員との一層の連携を願い「たいわ」〈対話〉とさせていただきます。)

旭川市立富沢小学校 No.7 平成29年10月31日発行

学校教育目標

夢をもち未来を拓く子ども

【年度の重点】

意欲的・主体的に活動できる児童の育成
～自分からできる自分てできる～

【目指す児童の姿】

かしこい子 (知)
あかるい子 (徳)
たくましい子 (体)

【実践の合い言葉】

きたえ ふれあう 富沢っ子

学芸発表会を終えて～「自分で」

校長 玉井 一行

今年度の学芸発表会は、先日子どもたちの成長を実感できる大きな収穫を得て終えることができました。準備段階では、衆議院議員選挙と日程が重なってしまい、日程変更も検討しましたが、急な日程のため、すでに予定を組まれていた保護者の方が多くいました。同日開催となり、少し窮屈な会場対応となりましたが、大きなトラブルもなく「学芸発表会会場の体育館」と「投票会場のワークプラザ」どちらも無事に実施することができました。関係の皆様方をはじめ保護者・PTA、地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございました。

「心も笑顔も100%、起こせ！富沢っ子旋風！」がテーマの学芸発表会は、小規模の学校ならではのメリットをたくさん感じることができました。例えば、全校合唱や全校合奏は、特に低学年は、学年レベルよりもかなり難しい曲に挑戦できること。もちろん中高学年の頑張る場面や役割分担も同様です。学級の発表では、台詞の数が一人2つや3つではなく、かなりたくさんの方をこなさなければいけないことです。大規模の学校では、一人1つか2つの台詞や、ほんの数分の登場場面ということがよくあります。本校では、練習を重ねて毎年レベルアップしているのですから、高い表現力やしっかりした態度が身に付くのでしょう。どの学年も、見応えのある、メッセージ性を感じる大変質の高い発表内容だったと感じました。

さて、今年度本校の重点目標は「意欲的・主体的に活動できる児童の育成」です。キーワードとして『自分から』進んでできる」と『自分で』できる、決められる」を示しています。この学芸発表会を通じて、どの学年も自分から進んで練習し、自分で演技や台詞を工夫しながら発表していました。中高学年では、自分から進んで照明や舞台など係の仕事に取り組む様子も見られました。主体的・意欲的な活動がたくさん見られるようになってきていると感じています。

この『自分で』できるには、いくつかのレベルがあると考えています。起床や宿題、家庭学習などを例に考えてみましょう。一般的に、学校などフォーマルな場では自主的・主体的な行動ができて、家庭などインフォーマルな場では、なかなかうまくいかないものです。

家庭では、レベルA「自分から進んで」起床できる、宿題をする、家庭学習をするお子さんは、2割程度と言われています。レベルCの「自分ではできない、やりたくない、やることができない」お子さんも2割程度なのです。この中間が、普通のお子さんで、レベルB「言われると行う」のです。ただし、このレベルBの6割のお子さんの気持ちは、特に流れやすいのです。うまく指導できると、レベルAになびくのですが、レベルCにもなびきやすいのです。自分の行動特性や性質みたいなものが、まだ十分に固まっていないからなのでしょう。

ここのレベルBの指導やしつけが幼児や小学生時期の指導で重要なところ。低年齢なほど、言われたことを素直に聞いて行動できますが、年齢が上がるにつれ、言い訳や屁理屈が多くなります。ですから、なるべく低学年のうちに（小学生のうちに）、早起きや家庭での学習習慣を身に付けさせるとよいのです。習慣になると、言われなくてもできるレベルAのお子さんが増えます。「歯磨き」がよい例です。歯磨きの習慣が身に付いたお子さんは、歯磨きを忘れると、なんだか嫌な気持ちになって、言われなくても歯磨きを毎日するはず。早寝早起き朝ご飯も同様です。望ましい行動習慣が身に付くと、自分から進んで考えて行動できるようになっていくのです。もしも、これが、マイナスでの習慣ばかりになると、簡単には行動が変わりません。子どもの頃の習慣は、良くも悪くも大人になってもしっかり継続されることが多いのです。

ご家庭でも『自分で』と『自分から』ができるレベルAのお子さんになれるよう、良い生活習慣が身に付けられるような働きかけをお願いします。大人の背中を見て子どもは育ちます。この時期の子どもの前では、望ましい行動を示すことが大人の責任ですね。みんなで頑張りましょう！

心も笑顔も100% 素晴らしい学芸発表会



人気芸能人が大きなかぶを引きました。かぶの先には学芸発表会のテーマが!!
元気いっぱい挨拶していました。



今年の歌は、「元気100%」「カトリート」とくにももさん・優月さんのリコーダー前奏から流れる明さんのカントリーロードソロは大変可愛かったです。「オブラディオブラダ」は、多少ずれましたが今までで最高の盛り上がりでした。



世界一のワールドサーカスに飛び込んだピエロ。苦勞しながらも練習を重ね、団員からも応援をもらい素晴らしい成長を遂げた感動作でした。



ロボットの個性的な動き、全員のダンスなどで観客を魅了しました。テーマは「自分のことは、自分でする」でした。

9月1日 山あいの小さな学校（分教場）に変わった姿の転校生三郎が現れました。宮沢賢治の「風の又三郎」です。皆しっかり読み込み役になりきって高学年らしいすばらしいげきを披露していました。

ふれあいお楽しみ会 11月17日（金）

9：25 学習発表（体育館）
10：20 もちつき（ワークプラザ）
11：30 会食 （体育館）

※後日、参加を取りまとめます。お楽しみに。



”速報” 学校田から74kgの玄米がとれました!!!

11月の学校経営

生活目標

・読書に親しもう！

保健目標

・正しい姿勢を身につけよう！

給食目標

・感謝して食べよう！

11月行事予定

2木 旭複連研究大会
下校12:30
3金 文化の日
6月 朝会
7火 いこいの家 2年
9木 クラブ
14火 ふれあい給食 1.3.4年
15水 集団遊び
17金 ふれあいお楽しみ会
18土 開校記念日118周年
22水 聾学校交流
23木 勤労感謝の日
24金 諸費引き落とし日

かわいい小坊主さんとかわいい和尚さん。一言一言が大変愛らしくて引き込まれます。最後は和尚さんが許してくれてハッピーエンドでした。



それぞれの学年の素晴らしい劇を振り返りながら、感謝の気持ちを込めて会場の皆様にあいさつしました。